

□■□ 地域再生計画 事後評価シート □■□

污水処理施設整備交付金

(平成17年度から平成21年度)

山梨県甲州市

地域再生計画事後評価

計画市町村	山梨県甲州市						
計画の名称	甲州市「安」「禅」「山」「水」・ふるさと再生計画						
計画の期間	平成17年度 から 平成21年度						
実施した事業	汚水処理施設整備交付金(公共下水道事業、個人設置型浄化槽事業、市設置型浄化槽事業)						
地域再生計画に記載した 数値目標の達成状況	目標	塩山・勝沼地区の汚水処理普及率を 50%に向上	従前値 38.6%	実績値 53.1%	評価 ○	汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道及び浄化槽設置(個人設置・市設置)事業の効率的な整備ができた。また千野・赤尾地区以外の下水道区域における整備も、国の補助金を活用し効率的に整備できたことにより、計画値を上回る成果を得ることができた。	
その他の数値指標による 効果発現状況		内 容	単 位	計画地	実績値	評 価	所 見
	指標1	下水道新規整備延長(千野・赤尾)	m	4,583	4,695	○	国道を中心に効率的に整備を進めることができ、計画値を上回る成果を得られた。
	指標2	浄化槽設置基数(個人設置型)	基	44	69	○	H19年度の上半期に整備を行ったことにより、計画値を上回る成果を得られた。
	指標3	浄化槽設置基数(市設置型)	基	102	90	△	H19年度当初より整備開始予定であったが、事業開始がH19年度下半期にずれ込んだ影響により計画値を下回る結果となった。(ただし、上半期25基分は個人設置型により整備したため、個人設置型と市設置型の合計整備数は計画値を上回っている。)
総合評価と今後の方策	<ul style="list-style-type: none"> 計画の目標は達成できたと言っていい成果を得た。 今後は、公共下水道については引き続き整備地区の精査をしつつ計画的・効率的な整備を図っていき。浄化槽については、引き続き下水道計画区域外を対象に市設置型浄化槽整備事業を行い、公共水域の水質悪化を抑制し、住みやすい生活環境を整えられるよう事業を進めていく。 						